

平成27年中の消防局の災害・救急出動状況（速報）

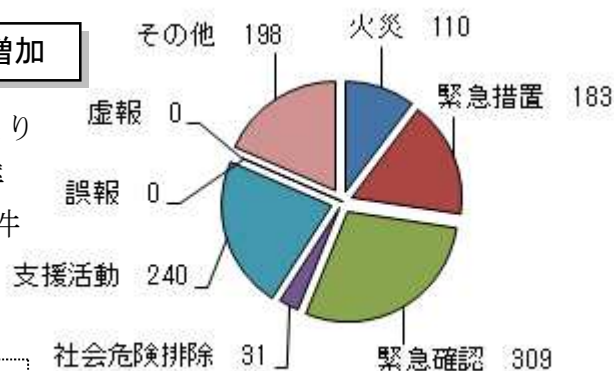
西宮市消防局

※ 統計の数値は速報につき、変わる可能性があります。

1 消防隊の出動件数

消防隊の出動件数は、前年に比べ101件増加

消防隊の出動件数は、1,071件で前年より101件増加しました。火災と火災以外の比率は、火災110件（10%）、火災以外961件（90%）となっています。



※ 火災出動以外の内容については、次頁「(2) 火災以外の内訳・件数」をご覧ください。

(1) 火災件数

火災件数は前年に比べ7件減少
また、火災により死者1名、負傷者13名発生

ア 火災件数は減少

火災件数は110件で、前年（117件）に比べ7件減少しました。

「建物火災」は62件で前年（74件）より12件減少し、「車両火災」が12件で前年（14件）より2件減少し、「その他火災」が36件で前年（29件）より7件増加しています。

イ 出火原因の第1位は「放火（疑い含む）」29件で、30年連続で出火原因の第1位となっています。

ウ 火災による死者は1名で前年（2名）に比べ1名減少しており、負傷者は13名で前年（25名）に比べ12名減少しています。

※ 火災状況については、別紙資料1をご覧ください。

(2) 火災出動以外の内訳・件数

消防隊出動件数のうち、火災以外の出動は961件で108件増加
— 多岐にわたる消防業務 —

出動種別で最も多いのは、自動火災報知設備の鳴動調査等の「緊急確認」、続いて、救急隊等の「支援活動」となっています。

火災出動以外の内訳は、次のとおりです。

種別	内 容	件数
緊急措置 (183件)	火災通報により出動したが、火災ではなかった事案	55
	火災調査のために出動したが、火災ではなかった事案	21
	建物等の倒壊、落下に対する対応	3
	水防指令が発令されていない場合の水防対応	0
	危険物漏洩処理、車両等からの油流出処理	91
	ガス漏れ	1
	その他緊急対応措置が必要な事案	12
緊急確認 (309件)	火災と紛らわしい煙の確認	28
	異音、異臭	30
	自火報、警報ベル、非常ベルの鳴動	211
	ガス、電気等の消し忘れ	7
	その他緊急確認が必要な事案	33
社会危険排除 (31件)	犬、猫等の保護、猿、蛇、蜂等の危険排除	26
	その他、社会的危険が考えられる事案	5
支援活動 (240件)	救急隊の支援に携わった事案	23
	道路上における活動隊の安全確保	213
	上記に該当しない支援活動	4
誤報(0件)	通報者が災害と思い通報し、結果災害でなかった事案	0
虚報(0件)	通報者が非災害に対し、故意に通報し出動した事案	0
その他 (198件)	一覧表に該当しない事案	1
	出動により消防車両が不足した地域への補充	152
	高齢者、身体障害者等の介助	45

2 救助出動件数

前年より出動件数・救助人員ともに増加

- (1) 救助出動件数416件、救助人員213人
救助隊が出動した件数は416件で前年より90件増加、救助人員は213人で前年より49人増加しました。
- (2) 事故種別は1位「建物事故」
事故種別ごとに見ると、1位「建物事故」182件で全体の44%を占め、2位が「交通事故」37件となっています。
また、「建物事故」182件のうち120件が安否確認による事案となっています。

※ 救助出動件数等については、別紙資料2をご覧ください。

3 救急出動件数

救急出動件数は、前年に比べ減少(0.2%減)

- (1) 前年に比べ救急出動件数は減少、搬送人員数は増加
救急出動件数は、22,373件と前年(22,416件)より43件(約0.2%)減少しましたが、5年連続で20,000件を超えています。また、搬送人員数は20,335人となり、前年(20,083人)より252人(約1.3%)増加し、過去最高となっています。
当市ドクターカー制度による出動件数は64件で、前年(144件)より80件(約55.6%)減少しています。
- (2) 事故種別は昨年同様1位急病、2位一般負傷
事故種別ごとの出動状況は、1位「急病」14,009件で、全体の約62.6%を占めています。2位のやけどや骨折などの「一般負傷」は3,735件で、3位「交通事故」は1,782件となっています。

※ 救急出動件数等については、別紙資料3、4をご覧ください。

◆資料

1 平成27年中の火災状況

平成28年1月1日現在

区分		単位	平成27年	平成26年	比較	増減率
火災件数		件	110	117	▲7	▲6%
1日当たり		件	0.3	0.32	▲0.02	▲6%
火災種別	建物火災	件	62	74	▲12	▲16%
	(内、住宅火災)	件	20	49	▲29	▲59%
	林野火災	件	0	0	—	—
	車両火災	件	12	14	▲2	▲14%
	船舶火災	件	0	0	—	—
その他火災		件	36	29	7	24%
建物焼損面積		m ²	531	964	▲433	▲45%
1件当たり		m ²	8.6	13	▲4.4	▲34%
林野焼損面積		a	10	0	10	—
1件当たり		a	10	0	10	—
損害額		千円	56,492	178,809	▲122,317	▲68%
死傷者	死者	人	1	2	▲1	▲50%
	(内、65歳以上)	人	1	1	0	—
	負傷者	人	13	25	▲12	▲48%
主な出火原因	(1) 放火 (疑い含む)	件	29	35	▲6	▲17%
	(2) たばこ	件	15	22	▲7	▲32%
	(3) こんろ	件	12	19	▲7	▲37%

※ 主な出火原因は、平成27年の上位を計上

▲印は減少

主な火災

出火日時	種別	用途	発生場所	死者	負傷者	備考
1月3日 6時30分	建物	一般住宅	上甲東園1丁目	0	0	損害額~16,854千円

※ 主な火災とは、損害額1,000万円以上、焼損面積建物300m²以上、林野200a以上、又は消防長が必要と認める火災のいずれかに該当するものをいう。

2 救助出動件数及び救助人員

区分	総数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出動件数	416	2	37	9	0	8	182	1	0	177
救助人員	213	0	18	5	0	10	145	1	0	34

3 救急出動件数

	総数(件)	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成27年	22,373	12	0	12	1,782	149	228	3,735	116	210	14,009	2,120
前年との比較	▲ 43	▲ 5	▲ 3	5	▲ 132	▲ 6	13	29	9	0	254	▲ 207

▲印は減少

4 救急出動件数・搬送人員数の推移

